PRESS RELEASE

報道関係者各位

一般社団法人
レーザー施工研究会

2021/10/28

屋外レーザー施工を行う「施工士」、工事における計画・管理を行う「管理技士」の資格制度
「第1回 屋外レーザー施工資格講習」を開催

一般社団法人レーザー施工研究会（会長：三島徹也）は10月16日**前田建設工業株式会社ICI総合センター**にて、施工時の安全およびレーザー機器の取り扱い技能を有する『**レーザー照射処理施工士**』と屋外レーザー工事を適正に実施するための施工計画を立案し、安全管理および品質管理を遂行する能力を有する『**レーザー照射処理管理技士**』の資格講習を開催し**57名の方が受講しました。**

＜資格講習試験制度策定までの経緯＞

屋外施工でレーザーを安全かつ適切に扱うためには「安全」「施工」「光学」等、分野を跨ぐ幅広い知識と経験が必要になります。そこで当研究会では、**森 猛氏**（法政大学 名誉教授）を部会長とし、補修や安全、光学などの専門家と会員企業22社で構成した人材育成部会において、屋外レーザー工事機器の安全管理および品質管理や技能について検討を重ね、個社ごとの基準ではなく、業界統一の基準資格制度となるよう注力してまいりました。新型コロナウイルス感染症拡大にて延期されておりましたが、半年遅れで開催する事が出来ました。

＜受講者の声＞

管理技士の受講をした**株式会社北海道ロードサービス**（http://www.h-road-s.co.jp/）の鍵谷さんは、「腐食のメカニズムやレーザー照射の実運用と安全性について講師の方に教えて頂くことができました。今回初回の開催ということで緊張もしましたが、業界を盛り上げたいという意識も湧きました。弊社は道路区画線工や橋梁塗装工事を行っておりますので、新しい技術や知識が吸収できる良い機会となりました。」と語ってくださいました。

施工士の受講をした**株式会社Roope's**（https://www.roopes.co.jp/）の尾松さんは、「実際に手にレーザー照射機器を持って腐食を除去してみましたが、簡単に作業ができ、もっと照射し技術を磨きたいと思いました。当社は**特殊高所技術**を主に構造物の調査･点検･簡易施工を行っています。実際に特殊高所作業でレーザー施工が出来るか？と思い受講してみたのですが、反動がなく楽に腐食除去が出来たのでイメージが湧きました。」と語ってくださいました。

初年度は当研究会会員限定の資格講習試験でしたが、今後は会員以外の資格取得希望者にも受講受験可能となります。次回開催概要は（https://www.laser-seko.org/)よりお問合せ下さい。

<一般社団法人レーザー施工研究会>
所在地：静岡県富士市青島町39
設立：2019年4月1日
会員数：88社（2021年10月現在）

当研究会ではインフラ等構造物の維持技術としてレーザーを用いた施工技術の普及発展に関する活動を行い、社会インフラの維持規模に寄与することを目的とし、レーザー施工に関する安全ガイドラインの策定、人材育成、研究事業、普及啓発活動を行います。

一般社団法人レーザー施工研究会 担当：柴田
〒417-0047　静岡県富士市青島町39 info@laser-seko.org / 03-6452-9515
（取材依頼・画像テキストなどご要望はコチラまで連絡ください。）